

NPO 法人 長寿社会支援協会

まごころだより 高松

第113号

2010 年秋号

平成22年9月15日発行

発行所 まごころケアサービス 高松センター

〒761-8052 高松市松並町802番地1 TEL 087 (865) 8001 FAX 087 (865) 8039

印刷所 (有)久利印刷所 〒765-0013 善通寺市文京町4-9-23 TEL 0877 (62) 0281



香老研創設時同期会 7月1日オークラホテル

目次

- はじめに..... 1
- ワーカーの手記より..... 2
- 各部会だより..... 3
- 基金訓練受講生募集... 8
- 接遇に関する研修..... 10
- 新入会員..... 12
- 入会のご案内..... 13
- 生と死を考える会だより..... 14

はじめに

NPO 法人長寿社会支援協会

理事 大見 繁 義

今年の夏は異常気象が続いた大変な年である。梅雨明け以来雨らしい雨は数える位の日々である。それから三十五度を超す日が毎日続き、その為に熱中症の人が多くなり病院へ搬送される人が多くなった。色々な原因がありますが、暑い為に冷房に当り過ぎて急に外に出て、温度差により熱中症に罹った人もあると聞いている。又日本列島の北半分は集中豪雨で洪水の被害が甚大である。このような逆境の時こそ色々と振り返って物事を考えてみる必要があるのではないだろうか。

人生は必ずしも自分の思い通りに行くものではない。挫折や失敗はむしろ付きものである。そのようなとき、色々なことに対して腹を立てたくなる。また左遷でもされようものなら、その命令を下した上司を恨みたくなる。

さらには、自分の努力不足は棚に上げて、天が授けてくれた自分の才能にすら不満を言う。

(次ページに続く)

フーカーの手記より

「Nさん、こんにちは！変わりなかった？」

「毎日変わりあるわ」

「でも顔色はええよ」

「顔色がええんは毎晩焼酎飲んでるけんや」

「……とまあこんな調子でケアが始まりました。」

八十才頃まで社交ダンスで軽やかな(?) ステップを踏み、髪は一つに結び、シャツにはピンブローチ、そして指輪をして、シャネルの香水の香りを漂わせ、とてもお洒落な紳士でした。

四・五年前から腰を痛め、歩くのが大変になり、大好きなダンスも出来なくなりました。

今は一日のほとんどを椅子に座ってテレビを見るだけの生活になっています。

又、ダンスが出来たらいいね、と、六月

頃から頑張ってお散歩をしたのですが、連日の猛暑で外に出ることもままなりませんでした。

次第に気力も無くされ、「生きとつてもつまらん」と、弱音を吐くことも多くなりました。

「涼しくなったら、又、お散歩に連れ出すよ」という私に

「あんたは鬼みたいやな」と憎まれ口を言いながらも笑顔を見せてくれる優しいNさんです。

もうすぐ秋……

Nさん、一緒に頑張ろうね！

川崎恵子



(前ページからの続き)

失敗の原因を外に求める方が気分的に楽だからである。ところで、人生は不遇のときばかりではない。必ず得意の絶頂にあるときもくる。そこまでいかなくとも、少なくとも「捨てる神あれば、拾う神あり」で何とか苦境から脱出できるものである。そのようなときに私たちは、その「拾う神」の方に感謝することさえ忘れ、あたかも自分自身の力でことが順調に運んだように考えがちである。この様な考えが、多いのが現代である。しかし尊いのは頭でなく手でもなく、足の裏である。一生人に知られず一生きたない処と接し黙々としてそのつとめを果して行く。足の裏が教えるもの、人々よ足の裏的な人間になれ、人にはおごりがある。陽の当たる場所に出て派手な振る舞い、世間から拍手を浴びたいという自己顕示欲がある。空威張りする風がある。本当に世の中を支えておるのは黙々と働く下積みの人である。このような「足の裏的な人間」「かげの人」への感謝の気持ち忘れては、本当の仕事は出来ない。

各部会だより

◇ 研修部

●平成二十二年度七十期地域福祉推進員養成セミナー(訪問介護員二級課程通信方式)

開催中(二十二年九月二十九日～二十三年二月二十八日)

この夏の暑さは尋常ではなく、体調はいかがでしたか、やっと秋らしい日がやって来ました。さて、これから始まる研修にがんばっていきましょう。

◇ 介護保険事業所(まごころ) 居宅介護支援事業

先日、乙武洋匡さんの記事が載っていた。暫くマスコミから遠ざかり、東京都杉並区の小学校教師をしていたと、紙面で紹介されていた。この度、その三年間の経験を生かし、「だいじょうぶ三組」と言うタイトルの、事実を基にした、創作小説を出版する事になったらしい。

乙武さんと言えば、前回の「五体不満足」で、大ベストセラーとなり、テレビ出演や講演依頼が殺到し、大活躍した有名人であるが、今回の著書の紹介で掲載された写真から覗く風貌は、以前と変わらぬ爽やかな好青年のイメージのままで、直球で、明るく元気なメッセージが伝わってくるようだった。

私が前回の著書を手にした時の動機は、先天性四肢障害と言う、数奇な障害を持つて生まれてきた人の悲痛な叫びや苦しみを垣間見るようないわゆる、同情的な部分が強かったのだが、読み始めて、それは大きな間違いであつたと気付いた。

本の内容は明るくコミカルで、暗さは微塵も感じさせない、様々な出来事が綴られており、視点が変わるところも違うのかと驚かされた。

金子みすゞ「みんな違ってみんないい」のごとく、彼のモットーでもある。

「障害は不便では有るけど、不幸ではない」と有るように、人の幸不幸を決めるのは、自分自身である。障害の有る無しでも、お金でも無く(勿論、お金は有るに越した事はないが)お金が有るがゆえに、不幸な人生を歩む人がいるのも事実であるから、前回の著書を読んだ時、沢山の勇気を貰ったような気がした。

新聞紙面には、自然界を含め、連日の猛暑、経済低迷や児童虐待、死体遺棄、年金不正取得など、目を塞ぎたくなるような、負の連鎖が続いている。

この人の生きる原動力が、体調不良や精神的にも元気を無くした、私達へのエールになればと、期待をよせている。

まごころケアサービス活動実績 (H22.5～22.7)

	利 用 会員数	新利 用会 員数	規 用 員 数	協 力 会員数	派 遣 会員数	活 動 時 間			A B C 合 計
						A	B	C	
5	93 人	2 人	62 人	743	671.5	273	446	1,390.5	
6	91 人	2 人	56 人	566	782.5	104	142.5	1,029	
7	90 人	9 人	59 人	583	778.5	100	171.5	1,050	

※A：生活援助 B：身体介護 C：時間外

◇まごころケアサービス部

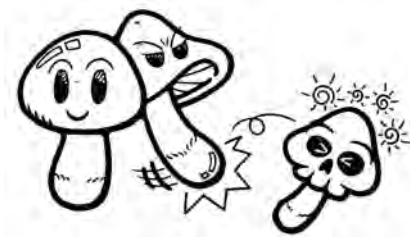
今年の夏は本当に暑かったですね。

訪問先でのケア中は、食事管理、水分補給など確認できるが、帰った後どうされているか心配しているヘルパーさん沢山いました。

最近少しづつですが、朝夕風が涼しくなってきました。食欲の秋・スポーツの秋・読書の秋、これからの時期は、過ごしやすくなりますね。今年の夏は、暑かった分、果物も甘く、お米も豊作と聞きました。

これからは、しっかりと食べて、夏の疲れが出ないよう気合いを入れていこうと思います。

まごころケアサービスは、ヘルパーさんの一人一人のまごころで頑張っています。



◇介護保険事業所(まごころ) 訪問介護事業

病名は進行性化骨性筋炎体幹機能障害で若い頃に発病し、徐々に悪化し、自分では起きることも出来ません。それでも頑張っている利用者さんがかかれた文を原文のままで御紹介します。

「何で生かされているの?」

妹の言葉に腹が立ち、台所の流しにお茶碗、お皿を投げつけた。前の日からどうにもならない気持ちにいらだっていたので、それが引き金となって涙がぼろぼろ流れ出る。何で生かされているの? こんな体で楽しむことができない。悔しさ、歯がゆさ、切なさ、寂しさ、こんな感情が積もり積もって涙がこみ上げる。何かをしたい。楽しみたいと思ってもできず、心の中で悶々としてそんな気持ちをどこに持っていけばよいかわからない。気晴らしになるものが何かないかと考えても見つからない。

ラジオと聖書のテープを聴いています。が、それ以外に何かほかのものに気持ちを切り替えて、楽しみたいと思ってもそれが

できない。

集中できるものがないので、一日に何度も飴玉や、お菓子を口に入れて紛らわす。でも何にもならない。

「何で生かされているの?」

毎日淡々と虚しさだけが過ぎていく。

昨日も今日も風がピューピュー吹いているように。健康になりたい。



◇ まごころ長尾

暦の上では、秋だと言うのに、この暑さは何なのだろうか。この暑い中、長寿閣に二人の入居者がありました。

溶接一筋有余年、わしは日本鋼管で二五〇mmの鉄板を裏表、同時に溶接し二十三万トンの船を年間五、六隻作つとつた、と話の中必ず出てくるY・Nさん、もう一人は体が解けよる、どうしよう明日までになくなる、こわい、どうしようと言いつけるY・Kさん。入居してひと月です。とてもお元気です。そんな中、一人、この暑さで外の散歩はさけて室内で、足トレに自転車マシーンに励むS・Iさん、頑張っています。室温三十三度、湿度七十%の長寿閣の中で、入居者さん達に元気に生活していただくようにと首にタオルを巻き、汗一筋が入居者さん一人一人の流れと思いつタッフ一同思いを込めて、頑張っています。



◇ まごころ寒川

暑かった夏もなんとか過ぎ、まごころ寒川も秋らしくなってきました。

入所者の方はもちろん、いろいろなものも過しやすくなったようです。まごころ寒川の裏山はそのまま八十八番札所、大窪寺までつながります。その山々に住んでいるお猿さんがまごころ寒川近くに出没す

るのです。いろいろなものとは野生のお猿さん達です。十五頭くらいが私達の建物近くの県道まで下りてくるのです。車がたくさん通る県道まで来ると、リーダー猿が両手を広げ自分達の列を止めます。車をやり過し安全を確かめながら仲間猿を無事、横断させます。まるで幼稚園児の遠足です。そのうち笛を吹きながら黄色の旗で車を止めるかもしれません。手を上げてタクシーを止めるかもしれません。少しオーバーな表現かもしれませんが、まごころ寒川はこんなにも自然がいっぱいです。私達は黄金色の里山を入所者の皆様、そしてお猿さん達と食欲の秋とともに楽しみたいと思います。



◇ 生と死を考える会

演題「限りあるもの」

七月十三日（水）夕方四時半より、まごころ事務所一階にて、曹洞宗祥福寺、本山良宗様に、お話していただきました。パソコンの画像と言葉で、入院なさっていたご自身のことで、「あたりまえの普通の生活ができることが一番有難い」と話され（茶碗と箸で食べる一杯の朝御飯にほっとする）

それをいつも見逃している。

また明日の未来がつまっている赤ん坊のまかせきつっている可愛さ。それをみて、自分は何にも判っていないと、深く自覚して生きてゆく。人間は、ともすれば何でも判っていると思ってしまうですね。

そして死ぬ時の話でお経の南無は、ゆだねる。仏様にゆだねるということ、永六輔がナム∥LOVEこれは自分が愛するのみ、見返り無しの愛とかいしくしたそうです。

◇ まごころ松並

七月十日（土）十時～十四時 まごころ松並にてチャリティーバザーを開催しました。今年の夏は猛暑で大変な中、たくさんの方々にご協力いただきましたありがとうございました。

チラシの作成、配布やバザー用品の準備等、時間ばかりが過ぎ、どうなる事かと思いながら、当日を迎えました。

暑い中、たくさんの方が来て下さり、なかなか雰囲気で終えることができました。

会員の詩

高松市 明 石 ミユキ

容赦なき猛暑に友も吾もまた熱中症
御用心と書く二千年

文学の旅たのしみし亡父との思い出
写真と絵はがきの出づ

前方にスカイツリーは日如伸び余生
楽しくと友の告げくる





会員の詩

くろぐろと肩にかかって
乙女の髪はひかりをうけて
光沢はなす

見る夢がビデオテープに
撮れたなら タベの夢は
誰にも見せない

田 中 シズエ



基金訓練受講生募集

(緊急人材育成支援事業)

介護福祉サービス科

新規成長・雇用吸収分野等訓練コース（実践演習コース）

募集



- ☐ 訓練番号 (22-37-03-05-0044)
- ☐ 訓練コース名 新規成長・雇用吸収分野等訓練コース
- ☐ 訓練科名 介護福祉サービス科
- ☐ 募集定員 24名（応募者が一定に満たない場合は中止することがあります）
- ☐ 応募資格 次のいずれにも該当する方
 - ①雇用保険の受給資格のない方
（※雇用保険受給資格者の方はハローワーク窓口で相談ください。）
 - ②ハローワークに求職申し込みを行っている方
 - ③公共職業安定所長の受講勧奨を受けることのできる方
- ☐ 募集期間 平成22年9月7日（火）～平成22年9月28日（火） 必着
※延長募集（10月14日必着）についてはハローワークにお問合わせ下さい。
- ☐ 訓練期間 平成22年10月19日（火）～平成23年3月15日（火）（年末・年始休日 12/30～1/3）
- ☐ 申込先 所轄のハローワーク（公共職業安定所）を経由して、下記訓練実施機関宛に受講申込書を提出ください。
- ☐ 選考日時 平成22年9月30日（木） 10:00～（受付 9:30～）
- ☐ 選考場所 特定非営利活動法人 長寿社会支援協会
高松市松並町 802 番地 1 TEL 087-815-0760
- ☐ 選考内容 面接・適性等・審査（筆記用具を持参してください）
※応募に伴う願書等の書類は返却いたしません。
- ☐ 結果通知 平成22年10月1日（金）に選考結果を発送いたします。
- ☐ 訓練会場 特定非営利活動法人 長寿社会支援協会
〒761-8052 高松市松並町 802 番地 1
- ☐ 訓練内容 介護職員基礎研修修了資格を習得するための訓練です。
（次ページのカリキュラム参照）
- ☐ 訓練時間 9:15～17:15（土・日・祝日は休みです）
- ☐ 受講料 無料（ただしテキスト代等として 24,000 円程度の自己負担が必要です）
- ☐ その他 訓練期間中、一定の要件を満たせば、訓練・生活支援給付が活用できます。
詳しくは、最寄のハローワークにお問合わせください。
- ☐ 訓練実施機関名 中央職業能力開発協会の認定職業訓練として実施します。
特定非営利活動法人 長寿社会支援協会
（お問合せ先） 〒761-8052 高松市松並町 802 番地 1 TEL 087-815-0760

(9)

科 目		科 目 の 内 容	訓練時間
訓練内容	学	オリエンテーション	・開講式・オリエンテーション(受講の心構え等)・修了評価・閉講式等 27
	科	介護職員基礎研修	(1) 基礎理解とその展開 ・生活支援の理念と介護における尊厳の理解 ・老人、障害者等が活用する制度及びサービスの理解 ・老人、障害者等の疾病、障害等に関する理解 ・認知症の理解 ・介護におけるコミュニケーション ・生活支援と家事援助技術 ・医療及び看護を提供する者との連携 ・介護における社会福祉援助技術 ・生活支援のためのアセスメントと計画 ・介護職員の倫理と職務 300
		ワークガイダンス	・職業倫理、接遇等 9
		実	介護技術習得
	技	パソコン技術習得	・ワード、エクセル基本技術 24
	企業実習	介護実習	・施設・居住型実習（80） ・通所・小規模多機能型実習・訪問介護実習（40） ・地域の社会資源実習（4） 124
		介護（特別）実習	・通所・小規模多機能型実習・訪問介護実習（40） 40
	・職業人講話（6）、・職場見学・職場体験（6）、・就職ガイダンス・就職支援等（6）		18
	訓練時間総合計 618 時間 学科 336 時間、実習 264 時間、職場見学等 18 時間		618

★介護職員基礎研修課程修了により訪問介護事業所のサービス提供責任者になることができます。

< 訓練施設情報 >

★訓練実施場所

NPO 法人 長寿社会支援協会

〒761-8052

高松市松並町 802 番地 1

Tel 087-815-0760 Fax 087-815-0773

- 鶴尾バス停より徒歩3分
(鶴尾中学校近く)
- 鶴尾バス停留所「案内板」参照
- 百十四松並倉庫西隣り
※専用駐車場(無料)あり
- ★<http://www.jp-care.gr.jp>





お 知 ら せ

懐かしいひとときでした。

7月1日、香老研（1期～5期）の同期会をオークラホテルで開催いたしました。
20名の参加がありました。

欠席者からも、近況報告がたくさん寄せられ、

「色々教えて頂いて本当に楽しかった。」

「なつかしい顔を見たいと思いますが、体をこわし、参加出来ない。」

等、残念さが伝わる文章でつづられておりました。お元気になられ、次回は参加し、旧交をあたためて戴きたいとおもいます。



各ヘルパー様へ

毎日の活動ありがとうございます。

最近、利用者様より、服装や言葉使いの苦情が続き、同じ利用者の所へ、何年も伺う為、気のゆるみが出ているのではと反省もしております。

下記の研修をし、ケアのレベルアップに生かして欲しいと思います。

接 遇 に 関 す る 研 修

1. 基本的な考え方

利用者の期待に応え、満足して頂くためには単に介護技術だけでなく、適切な「接遇」が不可欠である。人間としてのマナーや言葉遣いは利用者満足の大きな部分を占めているということを常々心しておきたい。

2. 基本的心構え—訪問に際して

2. 1. マナーと気遣い

1) 人間としての礼節

大人として、社会人として、目上の方・人生の先輩に対して、客人として
挨拶 言葉遣い 態度 服装 行動

！親しき仲にも礼儀有り

2) ケアに際しての気遣い

排泄や保清に関して

=「失礼します」「ごめんなさいね」の一言を忘れずに

〈恥ずかしさ 申し訳なさを思いやって

介護や協力や心遣いに対して

=「お疲れ様です」「ありがとうございます」「すみません」の一言を

！ご家族のご苦労を思いやって

3) お年寄りへの接し方

1. 根気よく時間をかけて訴えを聞くと同時に、適当な整理・誘導が必要。
2. 質問は高齢者が普段使っている言葉で、具体的内容を持った物がよい。
3. 質問はゆっくりと理解しやすいように。
4. 平易な言葉で、短く適切な表現で対応。
5. 1回で理解されない場合は、身振りを入れながら質問を繰り返す。
6. わかったという顔をしていても、もう一度確認する。
7. 高齢者に愛情を持つことが大切。
8. 訴えに対しては出来るだけ懇切にやさしく説明することが大切。
9. 高齢者の言葉の特徴に注意。
10. 人格を尊重して接する。
11. 高齢者特有のリスクに配慮すること。
12. 激励と賞賛。

4. プライバシーを尊重する

仕事の性質上、ホームヘルパーは、利用者の家庭内の知られたくないプライベートな部分に入り込みながら仕事を進めることも少なくありません。

どんな些細なことでも第三者にはもらしてはなりません。

5. 人格の尊重

主体はあくまでも利用者自身です。

利用者の自己決定を尊重しながら援助します。

6. 信頼関係を大切にする。

新 入 会 員

(平成 22 年 9 月末現在)

【高 松 市】

10836 山城 慶 子
 10837 大塚 小夜子
 10838 西口 文 子
 10839 大和 順 子
 10840 石川 光 雄
 10841 小田 フクエ
 10842 中村 保 之
 10843 河井 清 丸
 10844 福家 ナミエ
 10846 岡田 文 子
 10847 大屋敷 貞 子
 10848 福井 和 夫
 10850 上里 ハルエ
 10851 大藤 亨
 10852 斉藤 彌
 10853 奥田 槇 太

10854 高坂 順 一
 10855 橋本 悦 子
 10857 多田 達 子
 10858 久保 恭 子

【さぬき市】

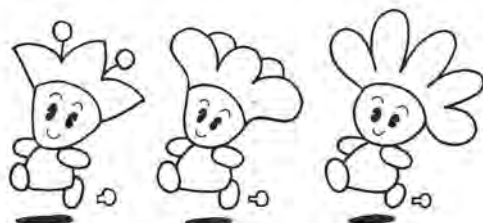
4401 福田 敏 子
 4402 古川 益 子
 4403 木村 ヨシエ
 4404 松田 シゲ子

【木 田 郡】

4763 石濱 サチエ

【綾 歌 郡】

5907 小原 季 子



入 会 ご 案 内

昭和 57 年 6 月発足した香川県老人福祉問題研究会はお陰様で発足以来 28 年を迎えました。その後平成 11 年 6 月には特定非営利活動 NPO 法人長寿社会支援協会の認証を受け介護保険事業にも参入し、高齢者、障害者などを中心に援助活動を展開しています。

会の目的を理解し賛同される方は、県内・県外を問わず誰でもいつでも入会できますので、入会いただけますようご案内申し上げます。

事業の概要

* 香老研事業（ボランティア事業）

- ・ 生と死を考える会
- ・ 電話相談
- ・ 会報発行
- ・ 研修事業
- ・ ホスピス研修

* まごころケアサービス

- ・ 家事援助
- ・ 身体介護

* 介護保険事業

- ・ 居宅介護支援事業
- ・ 訪問介護事業

* まごころ長尾（長寿閣）

- ・ 高齢者住宅
- ・ 通所介護（デイサービス）

* まごころ寒川（あかりの里）

- ・ 高齢者住宅

* まごころ志度

- ・ 高齢者住宅

* まごころ松並

- ・ 高齢者住宅

* 障害者自立支援法に伴う事業

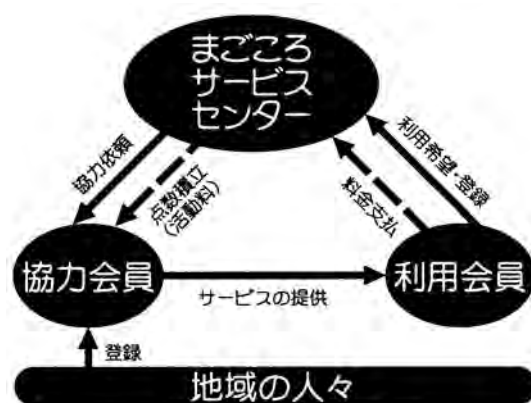
会員会費

個人会員	年会費	3,000円
団体会員	年会費	10,000円
利用登録料	初回のみ	1,000円

在宅福祉サービス事業利用料

① まごころケアサービス（交通費実費）

A 家事援助	1時間	1,000円
B 身体介護	1時間	1,000円
C 時 間 外	1時間	1,250円



タイムストック概念図

◎ NPO 法人日本ケアシステム協会（全国まごころサービスネット）

法人の母体である香川県老人福祉問題研究会が中心となって「まごころサービス」を実施している全国各地のグループとネットを組み、タイムストック（時間預託）を互換できるシステムを作っています。

生と死を考える会 (No.92)

NPO 法人長寿社会支援協会
生と死を考える会 部

秋の気配いよいよ濃く、みのりの季節となりました。
平素は当会の活動に格別のご指導ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、例会を下記のように開催いたしますので、是非ご参加くださるよう
ご案内申し上げます。

記

香川いのちの電話公開講座

演 題 生きることの意味 ― ぼくは 12 歳 ―
日 時 平成 22 年 11 月 6 日 (土)
開演 13:30 ~ 15:00
場 所 サンポートホール高松 3 階大ホール
講 師 高 史 明 氏
(こう し めい/コ・サミョン) 作家・評論家
参 加 費 500 円 (当日券 600 円) 手話・要約筆記がつきます。

御家族、お友達などお誘い合わせの上多数のご参加をお待ちしています。
平成 22 年 11 月 2 日 (火) までにまごころ事務所までご連絡をお願いします。

連絡先 まごころ事務所 087-865-8001

編集後記

七月一九日(海の日)から瀬戸内国際芸術祭が始まっています。私も早速、直島と豊島へ見に出かけました。

島の風とアートが私のさびついた五感を刺激して心にゆとりの世界感が生まれできました。小豆島・女木島・男木島・大島・犬島もこれから巡りたいと思っています。

(宮脇)

